

## 作庭について

(36㎡緑化率3.8%)



**和室前庭**(30㎡)は天神山から湖山池の眺望をイメージし、白砂利敷に、青島、団子島、津生島を主として青石(伊予石)を据え、背景は御簾垣に金木犀、垂桜、平戸ツツジ(旧公民館より移植)を配して枯山水風につくりました。

**玄関前栽**(6㎡)は咲分けの椿に、どうだんツツジ(旧公民館より移植)して景観を整え、一番端に楷の木を記念植樹する予定です。縁取りの瓦は山根一美氏から提供していただき、重機、ダンプ等は(株)鳥取グリーン(町内業者)の奉仕としてご協力いただきました。総ての作業は、町民有志の奉仕活動によって造りあげたものです。

## 記念植樹

## 楷の木について



閑谷学校「楷の木」

楷の木はウルシ科の落葉高木で、爛心木ともいわれています。秋には美しく紅葉し、若葉は芳香があり、茶の代用にされるほか、野菜として食用されています。

直角に枝別れし、小葉が綺麗に揃っていることから楷書に因んで名づけられたとされています。中国山東省曲阜にある孔子廟「孔林」に代々植え継がれ、孔子との縁が深く、人類史上最難関の王宮官吏採用試験といわれる科挙に合格した者に楷の笏を送ったことから「**学問の聖木**」とされています。発芽率の低い木であり、四季折々に見せる美しい佇まい、特に秋の紅葉は素晴らしく、現在日本では非常に少ない木として珍重されています。1915年に曲阜の孔子墓所から種を採取して、日本国の林業試験場で育苗し、その後、岡山藩校の閑谷学校などに植えられ、今や樹齢100年の美しい姿で有名です。

池田光政は1617年鳥取藩に転封された際、久松山鳥取城に替わる新城として湖山の天神山を検討、調査したといわれています。光政は1632年岡山藩主へ移封となり、1670年日本最古となる庶民の学校として閑谷学校(国宝)を開きました。

現在、鳥取市役所前に、姫路岡山鳥取城下町物語推進協議会が記念植樹(平成20年)された楷の木が成木として育っています。

みんなの力で  
住みよい湖山に

# がんざ

町内会数 23  
加入戸数 1572

公民館落成  
特別記念号

発行：湖山地区自治会 発行責任者：自治会長 村山洋一 編集：自治会総務・広報部



## 湖山地区公民館の 竣工を祝して

湖山地区自治会会長 村山 洋一  
湖山町資産管理組合委員長

春光うらかな好季節のこのよき日に鳥取市立湖山地区公民館の竣工式を盛大に開催できますことを心よりお喜び申し上げます。

平成17年から地区民の願望でありました地区公民館新築工事が計画通り完成いたしました。

この間、鳥取市当局、鳥取いなば農業協同組合、湖山町資産管理組合、地元浜区の方々、建設業者の各社の方々、自治会役員そして関係者の皆様のご支援・ご協力の賜であり、深甚なる感謝を申し上げる次第であります。

ここでこの公民館建設用地の選定の経緯について簡単に申し上げたいと存じます。

平成19年2月の湖山町資産管理組合の総会において湖山町農協が湖東支店に合併され、「湖山町農協ふれあい館」として活用されておりましたが、この土地の処

分計画があるとの噂があり、湖山町発展のため公共用地として先行取得すべきとの提案がありました。

この土地が湖山小学校の発祥の地であり、湖山町の中心の土地であること等から資産管理組合が買収したものであります。

従いまして、この土地を平成24年に適切な価格で鳥取市に売却し、この公民館が建築されたということになります。

なお、建設の経過の概要につきましては、次頁「湖山地区公民館建設について」を参照していただきますようお願いいたします。

以上でその意を尽くしませんがご挨拶といたします。

平成27年4月吉日

# 湖山地区公民館 配置兼1階平面図

建物の概要			
場所	鳥取市湖山町北1丁目202番地1		
構造及び規模等	敷地面積 1,980.77㎡(このうち594.55㎡は駐車場で借地) 構造・面積 木造瓦葺平屋建 450㎡		
[内訳]			
事務室	36.0㎡	調理室	48.0㎡
和室1	20.0㎡	和室2	20.0㎡
図書室	30.0㎡	研修室1	56.0㎡
研修室2	45.5㎡	研修室3	24.0㎡
研修室4	24.0㎡		
その他(ホール、廊下、トイレ、庭)	30㎡、倉庫等)146.5㎡		
駐車場	公民館前(東側) 自動車4台分 公民館裏(西側) 自動車15台、軽自動車7台		



### 湖山地区公民館の建設について(経過)

年月日	項目	内容
H17. 8. 1	要望書提出	竹内市長、中川教育長へ早期建設の要望書提出
H17. 8. 19	まちづくり懇談会で要望	教育長が第8次総(18年~22年)に組み入れたいと回答
H20. 9. 10	地区要望として提出	主管が市長部局へ移管となり再検討されることから市長へ地区要望を提出。
H21. 6. 11	上記の回答	市全体の整備方針を検討する中で湖山地区公民館の新築について検討する。と回答。
H21.11.11	第10回区長会で協議	市の考え方確認。候補地2点に絞る。
H21.11.15	区長現地視察2回	現地視察、意見交換を踏まえ19日の区長会で候補地を集約することとした。
H21.12.19	12回区長会	区長会として旧農協地点を候補地に決定。(19町区賛同・2町区保留・2町区欠席)
H21.12.26	7回定例自治会(記名投票により選定)	旧農協地点25(19) 上山地点4(1) その他3(2) 欠席3(1)合計35(23)(区長会)
H22. 1. 20	上記自治会の決定内容を文書で陳情	第9次総合計画策定後、湖山地区公民館の新築については適切な時期に協議したい。

年月日	項目	内容
H23. 9. 30	地域づくり懇談会で地域の主要課題として再度要請	湖山地区自治会が選定された候補地を前提として協議を始めたい。協議の窓口となる組織を設置されたい。と回答
H24. 3. 28	第1回公民館建設委員会	役員決定 委員長 芦澤 副委員長 森下、山根 事務局長 村山以下15名
H25. 4. 11 H27. 1. 30	第2回委員会 第11回委員会	市当局から公民館整備基本的考え方・木造平屋建て・床面積 450㎡・建築計画 26年度 土地売買契約 設計 26年度 建物建築 駐車場整備 完成
H25. 4. 24	近年建築公民館見学(委員全員)	末恒 浜坂 岩倉各公民館
H26. 6. 7	浜区工事説明会	・市当局 施工業者他 ・工事概要説明
H26. 6. 12	地鎮祭 開催	自治会・建設委員会三役 浜区近隣者他 施工業者4社 司祭湖山神社
H27. 1. 10	建築完了	1月末 引き渡し
H27. 3. 中旬	玄関、前庭の植栽	ボランティア
H27. 4. 1	新公民館開館	
H27. 4. 26	竣工式 竣工記念祝賀会	

## 新公民館落成にあたって

公民館建設委員長 芦澤 喜武

平成17年に公民館新築を鳥取市当局に要望して以来、建設地をめぐって紆余曲折があったものの、実に10年の歳月を経て、漸く旧湖山農協跡地に「霞の里」湖山地区公民館が落成いたしました。誠にありがたく、限りない喜びであります。

平成23年12月に市当局との交渉窓口として「湖山地区公民館建設委員会」を結成いたしました。それ以降、市当局を交えての建設委員会11回、他地区公民館視察2回、建設現場での検討会議7回を開催して、侃々諤々の議論、検討を重ねて参りました。市の厳しい財政事情、消費税増税、県産木材等の資材高騰、近年新築の他地区公民館(6地区)との兼ね合い等々があり、地区要望を十分に満すことは出来なかったが然し、それなりに良い公民館が完成したと思います。まずは、鳥取市当局の努力に対し欣喜この上なく感謝申し上げます。

近年「公」をわきまえない「私」というよりも「我」ばかりがまかり通って、国民のアイデンティティが「我欲」となり、地域活動が停滞し、生活基盤が崩れつつあると言われています。ハードウェアとしての「霞の里」の館が出来ました。これをいかに使うかを定めるソフトウェアが重要です。経済的人間関係が横溢する昨今にあって、脆

弱な快適に暮らす為の人間関係を強め、成熟した湖山コミュニティをめざして活発な地域活動が行われることを祈念申し上げます。

最後になりましたが、建設用地を売却して戴き、更に駐車場用地を使用貸借にいただいた湖山町資産管理組合様の絶大なるご協力に厚く御礼申し上げます。また建設隣接地域の皆様には、工事中は日常生活環境にそぐわない状況であったにもかかわらず御諒恕いただき誠に感謝申し上げます。又、建設委員の皆さんには、3年4か月にわたり多大な時間と労力と知恵を奉仕して頂きました。委員会名簿を記載させていただき、御礼を申し上げます。

記

委員長	芦澤 喜武	委員	邨上真由美
副委員長	森下 豊		織田 敏雄
	山根 勇武		中村 哲也
事務局長	村山 洋一		山本 久夫
事務局	山根 一美		作野 友康
	西川委久子		星見 知孝
委員	影井 典子		増田 武彦
	吉田雄之輔		井本 義幸

以上



2013年4月15日



2013年4月15日



2013年11月1日



2014年5月31日



2014年12月29日